

あゆみ速報

原研労組中執ニュース

原子力平和利用三原則
—公開・民主・自主—を守ろう

日本原子力研究開発機構労働組合

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方2-4
Tel. 029 (282) 5413, 5414 Fax. 029 (284) 0568

— 2019年 年頭あいさつ —

原研労組 第70期中央執行委員会

新年、明けましておめでとうございます。原研労組では昨年暮れに中央執行委員の補充選挙を行い、3月から1名加わることとなります。皆様の選挙へのご協力に感謝申し上げます。しかし、定年退職等により3月末で退任となる中執があり、実質的には減員となるため、今年もより一層の皆様の支援・ご協力を賜りながら活動を進めたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

原子力機構が年末に公表した「バックエンドロードマップ」及び「廃止措置実施方針」では、今後70年という長い期間と1.9兆円（試算）もの予算をかけて79の原子力施設の廃止措置を進めるとしています。バックエンドに関し、当面は実施計画や工程検討などのソフト作業がありますが、一方では施設の維持管理のための現場仕事があり、その先には気の遠くなるほど長期にわたる廃止作業が待っています。また、試験研究炉などの再稼働を目指す業務については、既に補強工事などの作業が本格化しています。ここ最近の労使協議で、「現場力の向上、必要性」を議題の一つにしているのは、今後、未知の現場相手の仕事があり、これを安全に進めるには、うわべではなく真に現場の実情、声を聞くことから始めるべきと考えるためです。

原研労組は200名足らずの組織ですが、これまでの活動の成果の一つが今の処遇・職場環境になっていると考えています。給与見直しや退職金削減などの賃金・諸手当に加え、ここ数年は体育館の使用禁止などの福利厚生面での後退が進んでいます。福利厚生は、我々の処遇の一部であり、後退に甘んずるだけでなく、新たな施策等を検討していく必要があり、皆様のご意見・ご提案等を募集しております。

第70期の任期も残り半年を切りました。皆様の生活と権利を守り発展させる活動を継続することはもちろん、3月の臨時大会に向けた活発な議論と、6月の役員選挙への準備も進めたいと考えています。本年も何卒、よろしくお願いいたします。

原研労組に加入し、労働条件の改善と働きがいある職場をともにめざしましょう。（内線 Tel. 81-5413, 81-5414）

URL <http://orange.zero.jp/genkenrouso.wing/> E-mail genkenrouso@muse.ocn.ne.jp

2019年度 春闘アンケート追加募集！

2019年度 春闘アンケートの追加募集を実施します。これは「原研労組・科労協・特法連の春闘要求」に関するアンケートを兼ねたもので、労組の運営に関するご意見の集約も併せて行っております。

既にご提出いただいた方もいらっしゃいますが、より多くのご意見を集めるために、皆様の積極的なご協力をよろしくお願ひします！

アンケートのご提出は、下記のいずれかでお願ひします。

- **労組のメールアドレス genkenrouso@muse.ocn.ne.jp に添付ファイルで送付**
- **印刷した用紙に記入して、最寄りの執行委員・分会長に手渡し**
- **印刷した用紙に記入して、労組事務所に持参**

なお、最終締め切りは 1月18日(金)とさせていただきます。

皆様のご意見・ご要望・アイデアなどをお待ちしております！

不当差別是正訴訟 裁判傍聴へご協力を！

第16回口頭弁論が下記の日程にて開催されます。裁判傍聴の募集をしておりますので、ご協力いただける方は組合事務所までご連絡ください。

約40名と多くの方に傍聴していただけた前回弁論では、裁判所の求めに応じて「西村資料の原本」を使用し、これまでで最長の1時間にも及ぶ充実した審理が行われました。今回は皆様にご協力いただいた署名も提出し、裁判への関心の高さを示したいと思ひます。

原告団の名誉回復のみならず、自由にものが言える職場を作るためにも、皆様のご支援や裁判傍聴へのご協力をよろしくお願ひします。

- **日 時： 2019年1月17日(木) 10:30～(集合10:15)**
- **場 所： 水戸地方裁判所 3階 (旧県庁 三の丸庁舎向かい)**
- **その他： 口頭弁論後、別館1階にて報告集会を開催します。**

労組 組合員募集中！

原研労組では、組合への加入申込を随時、受け付けております。原子力機構・量研機構において働いていらっしゃる博士研究員の方、任期付職員の方、アルバイトの方、臨時用員の方、継続雇用（嘱託）の方、職員の方など、機構と直接、契約・雇用関係がある方であれば、どなたでもご加入できます。

お誘い合わせの上、原科研内の組合事務所までお越しいただくか、または下記の原研労組メールアドレスまでご連絡ください。

[genkenrouso \(atmark\) muse.ocn.ne.jp](mailto:genkenrouso(atmark)muse.ocn.ne.jp)
{ (atmark) を@に変更してメールをお送りください。 }

労働条件や、職場環境など、より良いもの、より働きやすい職場を目指して一緒に考えませんか？

原研労組の活動について

< 活動の2本柱 >

- ①賃金、労働条件（研究環境を含む）を改善させる。
- ②原子力の平和利用三原則と安全を守る。

一人ひとりには弱いけど・・・

勤務時間、休暇制度等の諸制度がどのようにして決まっていくかご存知でしょうか？

これらは労働組合と機構が交渉して決めています。組合が獲得した労働条件は、組合員に限らず職員全体に適用されています。

使用者である機構に比べて、私たち一人一人の職員は非常に弱い立場です。賃金の額や勤務時間、休暇制度あるいは仕事の進め方まで、不満や改善提案があっても職員一人の声ではなかなか実現できません。

また、職場での不当なハラスメントも個人ではなかなか対処しにくいものです。個人の小さな力も、組合に結集し、多くの職員の要求や声をあわせれば大きな力になり、機構の対応を変えさせられます！

原研労組は、これまでの労使交渉で、現在の労働条件、職場環境を作り上げてきました。原研労組に結集して、諸先輩方が築いてきたものを守り、さらに発展させていきましょう！

書記局員の募集（組織運営・加入促進）

第70期中央執行委員会では、書記局（組織運営・加入促進）の立ち上げを進めており、以下のように書記局員を募集しております。ご意欲・ご興味のある方は是非とも中央執行部、支部執行部又は分会長までご連絡下さい！お待ちしております。

➤ **組織運営・加入促進（兼務）**

分会・中央委員会などを通してお伝えしてきましたが、現在の中央執行部は5人と少なく、マンパワーが足りているとはとても言えない状況です。

その一方で、労働組合の組織運営や加入促進については解決・改善すべき課題が山積みです。そのため書記局員を募集し、執行部と一緒に「組合の運営」と「組合員の加入促進」について有効な対策を検討していきたいと考えております。

執行部への立候補は難しくとも、書記局員として組合活動の合理化・効率化・活発化のためにご協力いただける方を募集しております。皆様のご支援を賜れましたら助かりますので、ご検討をよろしくお願いいたします。

◇ **募集人員： 3～7人程度**

◇ **任期： 2019年6月末**

◇ **内容： 労組の組織運営・加入促進のテーマについて検討を行う**

新春旗開きを開催いたします！

日時： 2019年1月16日（水）18:30～

場所： 原科研内 労組事務所

**内容： 委員長新春あいさつ、懇談、近況報告など
永年組合員表彰（20年・30年）と記念品贈呈
ごく簡単ですが、軽食を用意いたします。**

組合員の方はご自由に参加できます。予約不要で短時間のお立ち寄りでも結構ですので、お気軽にご参加ください！

**超過勤務（残業の）申請は正確に、適切に行いましょう！
働いた分はちゃんと申請しましょう！**